

2021年3月30日

報道関係各位

NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会
一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
三菱地所株式会社

3年目となる今年は春、夏、冬に開催！

Marunouchi Street Park 2021 Spring

天然芝を肌で感じられる喜び～「感じよう、春のストリート」～
時間帯や季節ごとの丸の内仲通りの新しいあり方を検証！

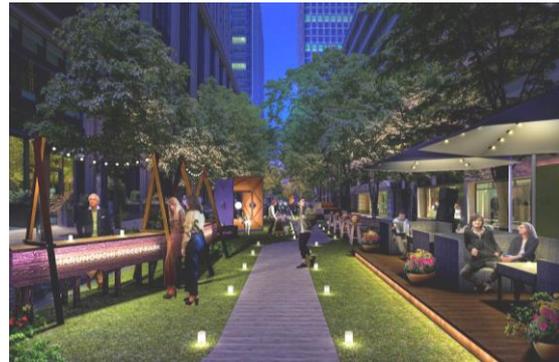
2021年4月24日（土）～5月9日（日）

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり3団体（*）のNPO 法人大丸有エリアマネジメント協会と一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会は、三菱地所株式会社とともに実行員会を組成し、**「Marunouchi Street Park 2021 Spring」を4月24日（土）～5月9日（日）の期間に丸の内仲通りにて実施します。**

本社会実験は2019年からスタートし、これまで丸の内仲通りを『天然芝』の緑豊かな公園空間と変え、「都心の広場空間、屋外のゆとり空間」としての通りの新しい活用方法を検証してきました。3年目となる今年は、より歩行者に開かれた**「人」中心の道路**となっていくべく、通りとしての役割や季節ごとの変化を追求し、多様な使い方の検証を行っていくため、**「春」「夏」「冬」に開催します。**

昨年同様コロナ対策に考慮しながら、春の開催では全面を芝生で覆わずに歩行導線を確保しつつ、「感じよう、春のストリート」をテーマに空間を構成予定です。多様な来街者がそれぞれの過ごし方を楽しめるベンチやカウンターデッキなどを活用したスペース、キッチンカーなどを設置いたします。加えて①地域の広場としての価値・可能性の探求、②ワークプレイスとしての生産性向上の検証、③SDGsに配慮した芝の循環の取組検討なども行っていきます。

社会実験の場として挑戦し続ける大丸有地区では、本実験を通じて新たな丸の内仲通りのあり方を検証していきます。



（左から）「Marunouchi Street Park 2021 Spring」イメージパース昼、イメージパース夜



通常時の丸の内仲通りの様子

（*）「一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（大丸有協議会）、NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ）一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツヅエリア）」の3団体は連携して大丸有地区のまちづくりを推進しています。

実施概要

- 【名称】 Marunouchi Street Park 2021 Spring
【実施日時】 2021年4月24日(土)～5月9日(日)
11時～21時 ※24時間車両交通規制実施
【実施場所】 丸の内仲通り 丸の内二重橋ビル前ブロック
※以下地図をご参照ください。
【主催】 Marunouchi Street Park 2021 実行委員会
(NPO 法人 大丸有エリアマネジメント協会／一般社団法人
大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会／三菱地所
株式会社)
【後援】 千代田区(予定)
【URL】 <https://marunouchi-streetpark.com>
※今年の最新情報は4月中旬より閲覧可能



開催の様子(2019年)

「Marunouchi Street Park 2021 Spring」の開催場所について

下記MAPの赤枠内となります。



「Marunouchi Street Park 2021 Spring」に関する報道関係者からのお問い合わせ先

大手町・丸の内・有楽町地区街づくりPR事務局 共同ピーアール(株) PRアカウント本部 9部 担当: 内山・前山・高橋
TEL: 03-3571-5236 FAX: 03-3571-5380 E-mail: tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト: 「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、「人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台」を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース: https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf